

ロベルト酒井の

# 南十字の空から

ブラジル通信 No. 25

平成 26 年 10 月 24 日～10 月 31 日

(平成 26 年度 第 10 号)

発行者 豊橋市教育委員会

酒井 憲一

## パラナヴァイ市立学校で教員研修（講師）

昨年、州教育局で行った「日本の学校について」と「避難訓練」の説明会を、「教員研修」としてパラナヴァイ市立学校で行いました。

### 日本の学校について

ダッシア市立学校の全教職員が、前任の宮本氏が作成したDVDを視聴し、私のプレゼンテーションを受けて協議会を行いました。参加者からは下記のような意見が出され、参考になったようです。



DVDを視聴する教職員



避難訓練の説明

ダッシア市立学校の協議会にて（主な意見）

- ・授業と授業の間に休憩を入れることで、授業への集中力が高まる。
- ・生活科の栽培活動や家庭科の調理実習は、取り入れたい。
- ・日本のように、学習規律を身につける方法を考えなくてはならない。

### 避難訓練について

本通信 17 号で、クリチバ市内の学校の避難訓練をお伝えしましたが、パラナヴァイ市内の学校では避難訓練を実施していません。しかし、すべての学校に、給食やおやつを作るための調理場があるため、火の扱いを間違えれば火事になる可能性があります。また、高い塀やフェンスに囲まれ、広い運動場がない学校環境でどのように安全に避難するかが問われます。そこで、説明会を行うことにしました。



州立学校の避難経路図

避難訓練の説明を受けたカイーキ学校の校長先生は、「私も避難訓練

をしなければいけないと思っていたが、今回の説明で来年は実施したいと強く思った。」と言われました。「子どもの命を守る」という点では、日本もブラジルも同じです。火事が起こる前に、避難訓練の実施を願うばかりです。なお、市内の州立学校では写真のような避難経路図が掲示されていました。

## 日本とちがう「ブラジルのわり算（筆算の形式）」

ブラジルのわり算の筆算

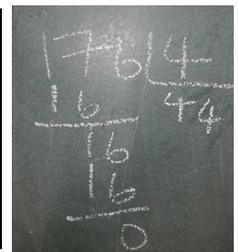
今年は、いくつかの授業を参観しました。その様子については、年明けの「帰国報告会」でお伝えしますが、算数の授業を参観して、日本とちがう筆算を見て驚きました。帰国した子どもたちも戸惑ったことでしょう。

「176÷4」の筆算 →

$$\begin{array}{r}
 44 \\
 4 \overline{) 176} \\
 \underline{16} \phantom{0} \\
 16 \phantom{0} \\
 \underline{16} \phantom{0} \\
 0
 \end{array}$$

日本

$$\begin{array}{r}
 176 \overline{) 4} \\
 \underline{16} \phantom{0} \\
 16 \phantom{0} \\
 \underline{16} \phantom{0} \\
 0
 \end{array}$$



ロベルト酒井の「ブラジル行ってみたらホントはこんなトコだった!?!」⑤



「食の国」ブラジルのスーパーマーケット  
 ブラジル人は、日本人が消費する4倍の肉を食べると言われていますが、果物や野菜も豊富です。左の写真のように、スーパーマーケットは日本と全く変わらない品揃えで、生活に困りません。

楽な？レジの仕事



椅子に座るレジ係

ブラジルのスーパーマーケットで驚いたことが、写真のようにレジ係の人が椅子に座ってレジを操作していることです。また、ブラジルのレジ係の人は、日本のように素早くレジを操作せず、のんびりマイペースです。

ブラジルの物価

FIFAワールドカップの開催前に、スタジアム建設のために税金を使い、公共料金を値上げすることに反対するデモがブラジル各地で発生しました。私も、昨年ブラジルに来た時に「意外と物価が高いなあ」と感じ、今年になって去年より値段が上がっているものがたくさんありました。右の表のように、最低賃金上昇率より物価上昇率が高いです。

ガス代：20～25%値上げ
電気代：24%値上げ
水道代：1月に値上げ
食品・飲料系：10～15%値上げ
レストランの食事代：約¥1000
ガソリン代：約¥145/1L
(最低賃金上昇率：5～10%)

ロベルト酒井の「こんな時どうスルー？」

前号は「ホテル生活のために『あれ』を持ってこればよかった」と思いつつも、今年も忘れてしまったものとは何でしょう？」という問題でしたが、答えは「① スリッパ」です。

海外のホテルに行かれた方も感じたと思いますが、ホテルの部屋に入って靴を履きかえないで、そのまま部屋で過ごすことに違和感を覚えたことはないでしょうか？逆に、ブラジルの子どもたちは「日本の家は、玄関で靴を脱いで家に上がるように作られています。」という話に驚きます。日本のホテルにはスリッパがあるように、日本人は生活空間に入ると靴を脱ぎたくくなりますよね。みなさん いかがですか？ちなみにブラジルで売っているスリッパは、日本円で千円ぐらいでした。

それでは第25問。夏の期間が長く、暑いブラジルでは水分補給は欠かせません。私も生活用水としてのミネラルウォーターを含め、週に2～3回は飲料水を買に行きます。しかし、ブラジルのレジ袋はとても薄く、2リットルの水を2本入れただけで、レジ袋のビニールが伸びて破れそうです。そこで問題。私は重たい飲料水をどのように運んでいるでしょう？



- ① レジ袋を2枚重ねる    ② エコバッグを持参する    ③ カートに入れてホテルまで運ぶ



答えは次号で！